

神戸川の河川環境対策実施状況

1. 来島ダムからの放流量の検討

(1) 放流量の増量

中国電力が平成 25 年 6 月から常時 2 m³/s を自主放流

(2) 志津見ダムフラッシュ放流

出雲河川事務所が平成 25 年以降 3 回（年 1 回）実施
河川環境の改善効果を調査

2. 窪田発電所、乙立発電所の減水区間対策

(1) 放流量の増量

中国電力が来島ダムからの増放流分 2 m³/s を発電に使わずそのまま流下

(2) 魚道の改修

中国電力が実施

- ・窪田堰：平成 27 年 2 月完成
- ・八幡原堰：平成 27 年 3 月完成

3. 来島ダム貯水池の水質保全対策

(1) マンガン・鉄溶出対策

- ・深層曝気装置の設置：平成 27 年 12 月設置

(2) アオコ対策

- ・分画フェンスの設置：平成 27 年 12 月設置

4. 水質検査、魚族・生物調査

(1) 水質検査

- ・中国電力、出雲河川事務所、島根県が月 1 回の水質調査を継続
平成 24 年 7 月から実施

(2) 魚族・生物調査

- ・中国電力が魚族調査、魚類生息調査、底生動物調査及び付着藻類調査を継続
平成 25 年 6 月から実施

5. 関係先への情報提供

- ・中国電力から、出雲河川事務所、島根県、関係市町、神戸川再生推進会議、神戸川漁協に対し、必要の都度、情報提供